

季節性インフルエンザワクチン 接種時期ご協力のお願い

今年も過去5年で最大量(最大約6300万人分)のワクチンを供給予定ですが、より必要とされている方に確実に届くように、ご協力をお願いします。

10月1日~ ※定期接種の開始日は、お住まいの市町村で異なりますので確認下さい。

接種希望の方はお早めに

65歳以上の方(定期接種対象者)※
※65歳以上の方のほか、60歳から65歳未満の慢性高度心・腎・呼吸器機能不全者等

上記以外の方は **10月26日まで** 接種をお待ちください

65歳以上の方の接種ができるようご協力をお願いいたします

10月26日~

接種希望の方はお早めに

- 医療従事者 ●妊婦
- 基礎疾患を有する方
- 生後6ヶ月~小学校2年生

上記以外の方も接種できます

国		市			
優先順位	対象者※接種希望の方のみ	優先順位	対象者※接種希望の方のみ	公費負担	自己負担
① 10/1~	高齢者(定期接種対象者) ※65歳以上 ※60歳~65歳未満の慢性高度心・腎・呼吸器機能不全者等	① 10/1~	高齢者(定期接種対象者) ※65歳以上 ※60歳~65歳未満の慢性高度心・腎・呼吸器機能不全者等	市:3,565円 県:1,500円	なし
② 10/26~	医療従事者	② 10/26~	エッセンシャルワーカー ※医療従事者 ※福祉・教育の業務従事者	市:4,065円	1,000円
	基礎疾患を有する方		基礎疾患を有する方		
	妊婦		妊婦		
	生後6か月~小学校2年生※2回接種		生後6か月~小学校2年生※2回接種		

皆様への お願い

- 感染防止の3つの基本である ①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いの徹底をお願いします。
- 接種に当たっては、あらかじめ医療機関にお電話での予約をお願いします。
- インフルエンザワクチンは重症化予防などの効果がある一方で、発病を必ず防ぐわけではなく、接種時の体調などによって副反応が生じる場合があります。医師と相談の上、接種いただくとともに、接種後に体調に異変が生じた場合は医療機関にご相談いただくようお願いいたします。
- お示した日程はあくまで目安であり、前後があっても接種を妨げるものではありません。

新型コロナウイルス感染症に不安を抱える妊婦への 分娩前PCR検査事業について

新型コロナウイルス感染症に不安を抱える妊婦の方が検査を希望する場合、無料でPCR検査を実施します。

事業開始日 令和2年9月28日(月)

検査費用 無料

検査方法 唾液採取によるPCR検査

助成回数 1出産につき1回

申請先 かかりつけの産科医療機関

対象者 以下のいずれにも該当する妊婦の方が対象です。

- ① 分娩予定日が概ね2週間以内で、市内産科医療機関で出産予定の方(※)
 - ② 発熱などの感染を疑う症状がなく、PCR検査を希望する方
- ※ 北九州市内に里帰り中の妊婦の方も助成対象です。

償還払い

市外の医療機関で同様の事業により新型コロナウイルスの検査を受けた場合、検査にかかる費用を償還払います(上限20,000円まで)。なお、当該医療機関等を所管する自治体で助成を受けた場合を除きます

陽性判定が出た場合の体制等

①適切な医療体制の提供
周産期医療機関と連携し、対象者の状態や重症度等を考慮した受入機関の設定等、適切な周産期医療体制を提供します。

②寄り添い型支援の実施
対象者の健康管理や胎児又は新生児への影響等の不安や悩みについて、保健師が様々な助言等を行い、妊産婦に寄り添った支援を実施します。

【お問い合わせ先】北九州市子ども家庭局子育て支援課 | 電話 093-582-2410(担当:江副・正野)

生年月日	昭和31年8月21日 八幡東区生まれ		
学歴	北九州市立大蔵小学校卒業 北九州市立大蔵中学校卒業 福岡県立北九州高校卒業 川崎医療短期大学放射線技術科卒業	職歴	福岡県済生会八幡総合病院勤務(診療放射線技師) 平成21年 北九州市議会議員 初当選 平成25年 北九州市議会議員 2期目当選 平成29年 北九州市議会議員 3期目当選
所属	経済港湾委員会委員、保健病院委員長(平成25.26年)、八幡東区議員懇話会会長(平成29年)、議会運営委員会委員(平成30年)、令和元年11月国民民主党福岡県連 代表代行		

北九州市議会議員
白石かずひろ事務所
〒805-0061 北九州市八幡東区西本町二丁目9-5
TEL.093-681-6128 FAX.093-681-6138
e-mail k-sris@hop.ocn.ne.jp URL http://www.shiraishi-k.com



- この市政レポートは、市議会各会派に交付される政務活動費を用いて作成しています。
- 重複して送付されたり、宛名変更などがある場合は、お手数ですが白石かずひろ事務所までご一報ください。

市政課題をお気軽にご相談下さい!

12年で5000件近くのご相談をいただき多くの事の課題解決につなげることが出来ました。これからも市民対応第一で頑張ります。



北九州市議会議員 八幡東区

白石かずひろの ハートフル通信

No.45 秋号

[発行日] 令和2年10月 [発行人・編集人] 白石一裕

2020

ジ・アウトレット2022年春開業予定通り ~高炉台公園にもみじ・かえでなどの植栽を提案~



9月でも引き続きの一般質問を行う

新型コロナウイルス感染拡大により、すべての生活様式や人の集まりなどの変更を余儀なくされた年となり誰もが経験しなかった現実が継続しています。

いったいつになったらコロナは終息するのか?薬は?ワクチンは?などこれから先の予定や計画が狂った方も多くおられると思います。一方、明るい話題は今年J2に復帰したギラヴァンツ北九州がJ1昇格圏内の2位(10月1日)に立っており、J1となれば来年のミクニワールドスタジアムを中心とした賑わいも一段と増すことと考えています。9月3日から10月6日まで令和2年度9月議会が開催され、一般会計補正予算として62億8372万円が計上されました。

また、6月議会に続き9月議会も一般質問を行い、地域の課題を中心にお伺いしました。

八幡東区は区役所の移転建て替えを含めた中央町地区の再編を含め、これから最も大切な時期を迎えます。

しっかり地域や住民のみなさんの声を生かし市政に反映できる様、更に活動を加速させていただきます。

最後に、本年も台風や大雨に見舞われ、特に台風10号では事前の予報はスーパー台風といわれ多くの方が避難を余儀なくされました。市民センターや小学校の避難所も定員を超えた場所もあり、今後に課題を残しました。

八幡東柔剣道場の建て替えを強く要望!!

八幡東区は、市街化区域から市街化調整区域への逆線引きを計画しており、斜面地にお住まいの方々の今後の不安も聞いています。こうした防災の計画と街中居住のバランスを現実のものとして打ち出せるのか、悩ましい問題をかかえています。今後現在の計画で進められるか、あるいは線引きの見直しを含めた計画変更はあるのか?住民のみな様のお声を丁寧に聞き取りして、丁寧に又ゆっくり進められるよう特段の配慮をして参ります。この件に関してご心配な方は、いつでもご相談ください。

新型コロナウイルス感染症に対応する本市の支援策 66億4,943万円

①新型コロナウイルス感染症検査体制の充実	
新型コロナウイルス感染症対策のためのPCR・抗原検査拡充事業	5億2,180万円
保健所機能強化事業	8,900万円
PCR検査民間委託事業	2億2,100万円
②医療・福祉施設での感染症対策、業務継続の支援	
新型コロナウイルス感染症疑い患者診療支援事業	5億4,960万円
新型コロナウイルス感染症対策のためのインフルエンザ予防接種支援事業	4億3,040万円
児童福祉施設等への特別給付金支給事業	1億8,490万円
児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策事業	2億7,900万円
新型コロナウイルス感染症対策に伴う保育体制強化事業	7,290万円
放課後児童クラブにおける新型コロナウイルス感染症対策事業	1億 10万円
障害福祉施設・介護サービス事業所等感染症対策強化事業	1億1,700万円
③地域を支える公共交通事業者の事業継続支援	
公共交通応援事業	4億6,480万円
航空会社に対する事業継続応援事業	3,430万円
フェリー会社に対する運航継続等支援事業	7,200万円
北九州空港アクセス推進事業	1億5,110万円
④教育等への支援	
GIGAスクール構想の加速に伴う通信環境整備事業	1億3,160万円
児童生徒の学びの保障のための人材確保事業	3億9,740万円
公立大学法人北九州市立大学緊急授業料減免交付金及び通隔授業環境整備事業	1億2,160万円
生活困窮者自立支援事業	3億4,000万円

9月補正予算案で必要な一般財源 55億2千万円

【財源対策】	
新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金	43.2億円
令和2年度当初予算の事業見直しによる減額一般財源	6.3億円
令和元年度決算繰越金	4.7億円
北九州市応援寄附金(新型コロナウイルス感染症対策)	1億円

白石の9月議会質問及び答弁

令和2年9月議会の質問および答弁をご報告いたします。

質問① 「桃園公園整備」に係る スポーツ施設の集約について

八幡東柔剣道場は築後約40年を迎える、公共施設マネジメント実行計画では約20年活用可能としている、交通利便性がよい場所にあるものの同施設には空調設備がなく、夏場の日中の利用者の減少が顕著。一方、桃園公園・城山緑地施設再配置計画に基づき桃園公園周辺整備が行われている現在、同施設を桃園公園内に移転新設してはと考えるが、見解を伺う。

局長

答弁

八幡東柔剣道場は、公共施設マネジメント実行計画において約20年後に「廃止を検討する施設」と位置づけられており廃止や移転については検討時点での利用状況を踏まえ、他施設への機能移転・集約可否で判断することとなります。

一方、先日、福岡ひびき信用金庫より「創業以来、約100年営業を続けてきた現在の場所で、村野藤吾建築である本店を拡張するため、隣接する八幡東柔剣道場の用地を取得したい」との要望をいただきました。福岡ひびき信用金庫は、北九州市内の中小企業や個人への資金需要に対応するなど地域社会の発展に貢献してきた金融機関です。

このような金融機関が現地に本店を構え営業を続けるということは、地域経済の活性化のためにも非常に大きな意味を持つものであり、この要望について、検討の必要があると考えています。

なお検討にあたり「公共施設マネジメントの観点からみた施設の位置づけ」、「八幡東柔剣道場の廃止に伴う代替機能の確保の必要性」、「売却すると想定した場合の土地の売却益や固定資産税収入の増など、これを含めた市の収支」、こうしたことを踏まえ、総合的に判断していくこととなります。

現在、八幡東柔剣道場は多くの市民から利用されており、検討にあたり利用者への配慮が重要と考えています。

今後、公共施設マネジメントの視点を踏まえ、「本市の活性化や魅力あるまちづくり」の観点から、必要な検討を進めていきたいと考えております。

白石からの 再要望

当施設は、村野建築でもあることや、福岡ひびき信用金庫本店機能を残していただけることを十分に考慮しなければいけないという観点から、八幡東柔剣道場も公共施設マネジメントや利用者の皆さんに十分に配慮しつつ、桃園公園内に移転新設をしていただきたいとの思いで再要望させていただきました。



村野藤吾建築による福岡ひびき信用金庫本店



老朽化も目立ち始めた八幡東柔剣道場



スペースワールド駅前の一等地が新科学館建設予定地



アウトレットオープンに向け急ピッチで進む工事

質問② 「スペースワールド跡地」 開発について

平成28年、突然発表されたS・W閉園のニュースを受け、市内外に衝撃が走り、この発表直後からS・Wの存続や、閉園を惜しむ多くの声が寄せられました。私も出来ることなら存続してほしいと願う一人でしたが、一方で現実問題として存続は難しいとの判断にも迫られました。今後の本市にとって、跡地が経済再生や人口回復につながるような「希望の起点」となる展開へと進展することを願っていました。

その後イオンモール(株)が跡地開発の事業者に決定し、閉園から2年数か月、本年2月、ようやく同社から跡地開発について具体的な発表がなされました。春に「地域創生型商業施設THE OUTLETS」を2022年春のオープンを目標に計画を進め、アウトレットには120店舗以上が出店、としています。同地は新科学館の建設も予定されていますが、この発表後、新型コロナウイルス感染拡大により社会経済活動は大きな影響を受け、今後も影響が続くとの見方も示されている中、完成までのスケジュールや当初発表された店舗面積や出店計画等の施設計画に変更はないのでしょうか。

白石からの 再要望

S・W閉園から5年半での新施設開業予定は、コロナ禍を考えると、この場所の重要性を関係者や市民のみなさんが、いかに大事に思ってきたかがわかります。文化施設の集積や、新科学館などのオープンを考える時、本市にとっても重要な拠点になると考えます。

また完成すると周辺の昼間人口は2万人になるとも言われており、北九州市としても開業に向けて特段のお力添えをお願いしたいと思います。

市長

答弁

S・W跡地開発につきましては、事業主体のイオンモール(株)から、本年2月「(仮称)八幡東田プロジェクト」としてコンセプトや計画の概要が発表され、出店業態については、既存のイオンモール八幡東との相乗効果も図ることが出来る「地域創生型商業施設 THE OUTLETS」で2022年春オープンを目標に計画を進めていくこと。

次にコンセプトは、「Meet Amazing Emotion」で、本格アウトレット、エンターテインメント、地域との出会いを掛け合わせていくことにより「心を揺さぶる出会い、発見が溢れる場、誰にとっても新しく、懐かしくて、わくわくするものが溢れている」と、こういう施設を目指していくこと。

第3に建物面積や、ゾーニング計画、建物の鳥瞰パース、鳥瞰図等が示されました。

このS・W跡地では、本年8月17日から、建築着工に向け、擁壁、生垣等の地上構造物の撤去のほか、建築工事に支障となる地中障害物の有無の調査や、撤去等の準備工事に着手しています。イオンモール(株)からは、この準備工事が完了次第、建築工事に着手する予定であり、現時点では、2022年春の開業予定時期の変更はなく、進捗状況は概ね予定通りと聞いています。

視覚障がい者の方々の からの要望実現



点字ブロックが整備された中央町交差点付近

今年に入り、視覚障がい者の方々から中央町交差点付近の点字ブロック新設の要望がありました。バスによる戸畑方面からの乗り換えで、中央町で下車して小倉や黒崎方面に向かうバスに乗り換えようとするとき点字ブロックが整備されておらず、乗り換えがうまくいかなかったり交通状況によっては危ない場面もありました。この要望を受け中央町交差点付近の乗り換えに係る歩道に点字ブロックを整備する事が出来ました。これにより、視覚障がい者の方々から大変喜ばれており今後の中央町再開発にもお役に立てるものと思っています。このように、市内にはまだまだ障がいをお持ちの方々などに対する配慮が足りない歩道なども多数あり今一度改めて歩道状況の総点検も必要な事と感じました。ご要望がありましたら白石事務所にご相談ください。



ポテトの ひとりごと

こんにちはポテトです。朝晩涼しくなり過しやすくなりました。でも、父さんとポテトにとっては春の花粉と同様、くしゃみと鼻水の季節です！ポテトはあらゆる場所でくしゃみをするので、よく見ると我が家の壁、戸、床にはポテトの鼻水が付いています。時には、父さんのカバンやクツにも飛ばしています(笑)

父さんは9月から健康維持(ダイエット)の目的で週1回、水泳教室に行くことにしました。水着・キャップ・ゴーグルと準備して「緊張するう～」と言いながら初日の教室から帰ってきた父さん。「水泳は膝と腰に凄いいい！調子いい！！」と絶好調でしたが、その後は仕事で行けず、絶不調です(涙)父さん、健康が一番大切だから、頑張って水泳続けてね！そしてポテトのこと「ハナミズたれ子」と呼ばないで！！

